

歴代メネット会長の一言

初代・第2代メネット会長 川戸 重乃 (1985.7.1～1987.6.30)

メネット会設立 1986年2月23日

20周年記念おめでとうございます。京都ウエストクラブ15周年間の足跡は本当に素晴らしいものがあります。チャーター以来メネットも一緒に活動を開始して常にメンの手助けとして、ワイズダムのサポートを実践してきました。

1986年度日本区メネット事業主任に森田直子メネットが推挙されたのを機会に、日本区、京滋部のパイプ役として、メネットクラブを1986年2月23日に発足させました。以後メネットも積極的にクラブ例会に出席し、メネットアワーを企画運営したりしました。秋には宇治の京都YMCAリトリートセンターで一泊例会、翌日青空の下でミニ運動会を行い、ファミリーで楽しい思い出もありました。その頃はメンバーも若く腰痛の心配もなかった様に思います。

翌1987年度の日本区大会ではメネット大賞を受賞しました。常にウエストクラブのメネットさんは積極的に協力してくださり今日の素晴らしいメネットクラブがあるのだと思います。ますますの発展をお祈り申し上げます。

第3代メネット会長 鈴木 けい子 (1987.7.1～1988.6.30)

思い出多い一年

ワイズメンの良きパートナーとしてのメネット、第2代メネット会長として親睦をモットーとして務めてきました。次期は国際大会を控え、京都各中クラブの設立総会、チャーターナイトと忙しくも楽しい一年でした。川戸京滋部メネット主査を輩出し、皆で応援しました。きっと沢山の出会いや感動をいただけた事でしょう。この頃から平安徳義会へケーキを持っていくことになり、四苦八苦して作り、コメントを書いてお届け、メネットの事業として長く活動を続けているプログラムです。二月メネット会の誕生月としてメネットの時間をいただきウエストファミリーとしての楽しい時を持ったことも思い出深いことの一つです。本当にウエストのメン、メネットの暖かい応援に支えられて活動できましたことに感謝。

第4代メネット会長 内田 聡子 (1988.7.1～1989.6.30)

思い出の国際大会

Y'sメンの活動の理解とお手伝いをしましょう!と、メネット会長を引き受けさせていただいたのは、はや、7年前になります。色々な事が思い出されます。1988年は大きな、大きなイベント、京都国際大会がありました。7月27日～30日、京都国際会議場と都ホテルにおいて開催され、私たちも連日通いました。ウエストメネットも当日に合わせて手作りで用意したお揃いの浴衣に褌がけで「お餅つき」「おかき焼き」「盆踊り」など「日本の夏祭り」に参加して盛り上げました。メネットアワーにも早朝より着物で出席。ウエストの「生け花」講習会に各国メネットの真剣な眼差しが今も心に残ります。沢山のワイズメン、メネットとの楽しい、楽しい交流が出来ました。我が家にホームステイされたデンマークのご夫婦と一緒に参加したディナーパーティ。ひとり一人握手した手はとても暖かかった。本当に家の外も、家の内もワイズ一色で大騒ぎの一年でした。

第5代メネット会長 森田 直子 (1989.7.1～1990.6.30)

十年目の一節をふり返ってみますと、私自身何の成長もなく、ただ老化だけが現実となってしまいます。しかし我が家のアルバム帖にはピースポーズのワイズの写真ばかりです。ワイズの活動はいろいろな思い出を作ってくれましたし、また体験させてくれています。高野・北村・加藤メネットのスタッフと共に活動いたしました。ウエストクラブは10周年にあたり式典では皆で作ったコサージュで胸を飾り、また出席してくださったメネット全員にアームバンドを作ってお土産にしたこと等、懐かしく思い出されます。これからも出会い、ふれ合い、そしておつき合いへと発展しながら共に学びあえたらと願っています。

第6代メネット会長 米谷 千鶴子 (1990.7.1～1991.6.30)

出会い触れ合いを大切に、決して大きなことではないけれど、一つ一つのこと心にこめてとの思いで歩き、クラブライフの一つとしてメネットにかかわってもらふ事の大切さと、楽しんでもらうことの難しさを感じ、また、なし終えた事の喜びの大きさをつくづく感じた年でした。なかでも、平安徳義会へ毎月ケーキプレゼントしたお礼にと、文化祭に招かれ、小さな子供たちから「おばちゃん、ありがとう！」の言葉は忘れられない思い出の一つです。

第7代メネット会長 一澤 貴美子 (1991.7.1～1992.6.30)

奉仕とは出来る人が、出来る時に、出来る事を、をモットーに、メネットの和を大切にしようとスタートしました。その一年間を振り返りますと、粉川・木村・中神メネット、4人のスタッフで始まりました。徳義会の夏祭りもありましたが鐘路ワイズリングホームステイがありました。コメント10人を8軒で3泊4日預かり、メネットはさぞ大変だったことでしょう。鐘路クラブとの交流は益々深く、ウエストにとって思いで深い年になりました。私たちスタッフもこの一年“顔をあわすのが楽しみ”のうちに終わり、お陰で日本区大会にて思わぬ、地球ウエスネス賞もいただき私たちにとってラッキーな一年でした。

第8代メネット会長 北村 典子 (1992.7.1～1993.6.30)

満開のメネットの花

私共、メン、メネットを育てて頂き、楽しい思い出を一杯持って、みやびクラブへ旅立たせて頂いたウエストクラブ「15周年おめでとうございます」。

咲かせようメネットの花 その言葉通り今、満開を続けておられるメネット会、満開の花の下には私たちを初め硬い、小さな蕾が一杯です。どうか15年のキャリアと心豊かなメネット会の皆様で、開花へと導いてください。

20年、30年・・・とウエストクラブが私たち子クラブの励みになります様に、そして子から孫クラブへの発展の足掛かりを作ってください。皆様のご健勝とご活躍を祈念しております。

第9代メネット会長 笹山 澄江 (1993.7.1～1994.6.30)

関わってこそ感動。参加してこそよこび。

女性ばかりの集まりは、余り好きでなかった私。メネット会事業への参加は殆んどパス。なのに気が付けば会長に。というようなスタートでした。事業の一つ一つが初参加で強く印象に残っています。

特に平安徳義会とメネット会との関わりの中で、パースデーケーキをお届けにあがったとき。又、ガラシャ祭りに応援参加して頂いた時など、お子達からの感動のシーンを沢山プレゼントして頂きました。

又、次期のトライアングル イン白馬に備えての現地下見の一泊旅行は忘れられないものとなりました。久しぶりに触れた信州の雪、我儕言ってスキーまでさせて頂いたのですから最高でした。27年間の体力と技術のギャップを思い知る良いチャンスにもなりました。

新米(同様)のメネットでしたが、鈴木メネット、林メネットのサポートを得られたお陰で無事に務めさせていただけた感謝の一年でした。

第10代メネット会長 森田 直子 (1994.7.1～1995.6.30)

今期2回目のメネット会長を引き受けて奥村・瀬古口メネットと共にスタートいたしました。ところが忙しい一年になりました。白馬でのトライアングルキャンプ準備。宇治リトセン秋祭りキャンプ。京滋部メネットバザーでの作品づくり。そして思いがけない阪神大震災での救援ボランティア活動。京滋部メネット会の開催。メネット主査鈴木けい子メネットを助けてホームクラブとしても協力しております。

許しあうこと、喜び合うこと、協力し合うことを原点にして、主人の教えてくれた「苦中味楽」という言葉を改めて思い起こしています。

第11代メネット会長 古川 敬子 (1995.7.1～1996.6.30)

20周年記念おめでとうございます。この年はボランティアに徹した主人が、Y'S歴16年目に急逝した年でした。IBCトライアングル台湾での交流、ジャガイモ販売、平安徳義会の子供達へのお誕生日祝のケーキ作り、「継続は力なり」の恒例の行事の他に主人の追悼例会を企画して下さい、長男・三男と共に列席させていただき、お励ましに感謝しました心に残る年でありました。

中神会長をはじめメン・メネットの皆様には本当に大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。主人との思い出はウエストY'Sメンズクラブと共にあります。メネットさん!! 良い思い出を作って下さい。益々のクラブの発展と皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

第12代メネット会長 奥村 香代子 (1996.7.1～1997.6.30)

20周年記念誌の発行おめでとうございます。この期は、あの忌まわしい阪神大震災の直後で私も神戸で身内が被災し、何かと多忙な1年でした。何も解らないまま、森田メネット、松本メネットにお手伝いをして頂き、何とか1年を終えました。東山荘での東京ひがしクラブとのDBC締結、平安徳義会での夏祭り、子供達へのケーキ作りと、松本会長のもとメン、メネットが一つとなって燃えたことを懐かしく思い出されます。

メネットさん達のご協力が嬉しかった1年でした。

第13代メネット会長 野田 君子 (1997.7.1～1998.6.30)

ワイズ活動に主人が参加するようになって数年目にメネット会長と
言う大役を仰せ使いました。

1年間何をしてきたのだろうと、振り返ってみますと、毎月のケーキ作り、そしてメンの活動のお手伝いと、先輩メネットさんにいろいろ教えていただきました。

また、京都部メネット会の司会を中瀬メネットと共にやらせていただいた事は、私の思い出の中ではすごく印象深いものとなりました。そして、他クラブのメネットさんとの交流もでき、楽しい1年を過ごすことができました。

第14代メネット会長 中神 康子 (1998.7.1～1999.6.30)

私はメネット会長を引き受け「楽しい事大好き。広げようメネットの輪」をテーマに、経験豊かな鈴木メネットと共にスタートしました。梅小路「ん」でのメネット総会や、美山町ログハウスでバーベキュー泊例会、YMC A三條本館バザーではメネット手作りのかやくおにぎり販売、また今回初めて本願寺さんに近い興正寺でのフリーマーケットでワイズポテト、衣類、その他リサイクル用品等を出店し完売、大変楽しい1年であった。メネット会長をやらせて頂いて大勢に人々との出会い、他クラブでの活動が自分自身良い勉強になりました。もっと、もっとメネットさんがメンのプログラムに参加して共通の話題で盛り上がる事を期待、願いつつ次期に託した次第です。

第15代メネット会長 森田直子 (1999.7.1～2000.6.30)

京都ウエストクラブ創立20周年を記念してホストした西日本区大会は大成功のうちに幕を閉じました。各クラブから寄せられた感謝の手紙やメールの言葉は活動に参加し、体験しないと味わえない喜びで、その喜びは苦労したほど倍加します。

西日本区大会のメネットアワーは今までの形式を変えて、引き継ぎや一年間の報告にまとめ、メネット会への理解を深めました。大会でも茶ダンゴとお茶のサービスは参加者の好評を博し、ウエストメネットの若いパワーをひしひしと感じた2日間でした。世代交代が叫ばれている今、ウエストメネット会はバンバンザイです。これからのメネットの皆様がますます発展し、行動力が増していくことを確信しています。